

令和8年度 学校評価自己評価表

東広島市立平岩小学校

学校教育目標	「かしこく やさしく つよく」生きる子どもの育成	経営理念	「平岩小学校で学んでよかったと思える学校の創造」
--------	--------------------------	------	--------------------------

評価計画						自己評価				学校関係者評価		改善方策		
項目	重点	中期経営目標	短期経営目標	目標達成のための方策	評価項目・指標	目標値	達成値		達成度	評価	結果と課題の分析	評価	コメント	改善方策
							10月	1月						
知「かしこく」	1		主体的に考え、表現する子ども	主体的・対話的で深い学びを創る授業実践の充実	○「個別の課題追究」と「学び合い」を工夫した単元構成 ○社会科・国語科における問いを重視した授業実践	B評価以上の児童 80%以上								
				基礎・基本の定着	○ICT(学習ソフト)を活用した学習の定着 ○朝学習の充実 ○家庭学習の習慣化 ○読書活動の推進	○まとめ、振り返りの評価 ○児童アンケート(肯定的評価) ・進んで学習している ・一斉授業(「学び合い」)では、新しい発見があったり、自分の考えが深まったりして、学習がよくわかる	80%以上							
徳「やさしく」	2		人の気持ちが分かる子ども	人に対する言葉遣いを磨く取組の充実	○生活委員会による「あったか言葉」取組の実施 ○生活委員会・保護者・地域によるあいさつ運動の推進	80%以上								
				支持的風土のある学級づくりの推進	○人間関係づくりや相互理解を深めるためSST、構成的グループエンカウンター等の計画的な実施 ○目標をもって生活する取組	○学級活動年間計画に基づくSST、構成的グループエンカウンター等の実施 100% ○児童アンケート(肯定的評価) ・生活目標を意識して生活している	100%以上 80%以上							
体「つよく」	3		最後までやりぬく子ども	運動に対する意欲の向上	○体育科において「体づくり運動」や「基本的な動き」を取り入れた授業づくり ○「平岩マラソン」や「なわとび」(体育朝会等)の期間集中での実施	80%以上								
				基本的な生活習慣の確立	○生活習慣を整える(メディアに対する意識の啓発)	○児童アンケート(肯定的評価) ・運動(体を動かすこと)が好き ・学校がある日は運動(体を動かすこと)をしている ・「メディアコントロール週間」の取組を年3回以上実施	3回以上							
信頼される学校	4		信頼される学校づくりと	家庭・地域との連携	○日常の教育活動における連携や学校だよりなどのお便り、HP等における情報発信	85%以上								
				効率的な業務の推進と子どもと向き合う時間の確保	○組織的な報告・連絡・相談体制の充実 ○時間外勤務の縮減を意識し見直しをもった働き方	○保護者アンケート(肯定的評価) ・子どもたちの学習や生活の様子を分かりやすく伝えている ・保護者からの連絡や相談に適切に対応している ○教職員アンケート(肯定的評価) ・互いに学び合い、協力し合っていると感じる教職員 ・児童一人一人と向き合うことができて いる教職員	85%以上							

【自己評価 評価】

A: 100 ≤ (目標達成)
B: 80 ≤ (ほぼ達成) < 100
C: 60 ≤ (もう少し) < 80
D: (できていない) < 60

【達成度】

達成度 / 目標値 × 100
例: (達成値90 / 目標値80) × 100
= 112.5 となり
評価は A とする。

【学校関係者評価 評価】

3: 自己評価は適正である。
2: 自己評価は適正でない。
1: 分からない。